

透塊ソイル〈環境改善舗装〉

NETIS掲載終了
HR-030034-VR

水をかけるだけで固まります。土壌に還元しますので産廃になりません。

●特長

1. 雑草が生えにくい。
2. 太陽の照り返しが少ない。
3. 植樹の育成管理がしやすい。
4. さまざまな施工が可能

●主成分

真砂土、固化材、透水材など

- 地盤の不陸整正や下地処理を十分実施してから舗装してください。
- 防草のためには、除草(根も含む)を十分実施してから整正してください。
- 散水量(平面:15リットル以上/m²、法面:30リットル以上/m²)は正しくお守りください。
- 冬季の低温、夏季の乾燥には十分養生を行ってください。

※表面温度5℃以下では施工できません。

■使用量の目安(1m²当り)

用 途	舗装厚 (mm)	使用量 (袋:25kg入)
庭・植樹周り・防草	40	2.56
歩道・エクステリア	50	3.20
駐車場	60	3.84



※ロスは見ておりません



ポラコン透水舗装

水環境を考慮した快適な社会を構築するためには、環境負荷を低減し、水、大気などの自然の物質循環を健全に保っていくことが重要です。水は、都市内の熱を和らげ、水辺景観により心の安らぎを与えるなど、人の生活環境全般に極めて重要な役割を果たしています。ポラコン透水舗装ならば、降雨の表面排水の抑制、植生、地中生態の改善、地下水の涵養など、本来自然が持っている水環境に近づける効用が得られます。

●特長

1. 浸透性

舗装体は、全体に連続性空隙を形成しているため、降雨水を舗装内に貯留し、路床への浸透を促進させる働きをします。

2. 強度

使用する骨材の空隙を一定の範囲とすることにより、曲げ強度を確保して、軽交通道路、公共施設、建築外構としても適用できます。

3. 耐久性

強度とともに耐摩耗性があり、また耐候性にも優れ、舗装表面が夏期の日中に到達する最高温度(約60℃)においても、アスファルト舗装のようにアスファルトの溶解による目詰まりが生じません。



■Sタイプ-粒径5mm使用



■Fタイプ-粒径13mm使用



■Gタイプ-ショット仕上



舗装
バリエーション